

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	平成20年度車道透水性試験舗装に関する調査検討業務
業 務 概 要	本業務は平成15年度に国道329号石川バイパスにてにおいて実施した車道透水性試験舗装の追跡調査であり、人工降雨実験、流出抑制及び耐久性に関する調査を実施し、計測データの取りまとめ及び検討を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 沖縄総合事務局北部国道事務所長 石垣 弘規 沖縄県名護市大北4丁目28番34号
契 約 年 月 日	平成20年10月31日
契 約 業 者 名	(財)道路保全技術センター
契約業者の住所	東京都港区西新橋1-6-21
契 約 金 額	7,245,000円 (税込み)
予 定 価 格	7,329,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙9とおり
業 務 場 所	北部国道事務所
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間 (自)	平成20年11月 1日
履行期間 (至)	平成21年 3月31日
備 考	

随 意 契 約 理 由 書

1. 業 務 名 平成20年度車道透水性試験舗装に関する調査検討業務
2. 履 行 場 所 北部国道事務所管内
3. 契 約 の 相 手 方 名 称 財団法人 道路保全技術センター
住 所 東京都港区西新橋1-6-21
4. 随意契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び予算令第102条の4第3号
5. 当該業務の目的・内容及び随意契約の理由

(1) 目的・内容

本業務は、平成15年度に一般国道329号 石川バイパスにおいて実施した車道透水性試験舗装の追跡調査であり、人工降雨実験、流出抑制及び耐久性に関する調査を実施し、計測データの総合的なとりまとめを行うものであり、今後の舗装の基礎資料とするものである。

(2) 理 由

本業務を遂行するためには、豊富な技術や経験を必要とすることから、技術者の基礎知識力、業務実施方針及び業務実施手法の妥当性等を含めた技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型に準じたプロポーザル方式【技術者評価型】により選定を行った。

その結果、財団法人 道路保全技術センターは、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った者であるため、上記業者と契約し、業務の円滑な遂行を図るものである。